



2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年2月5日

上場会社名 タカノ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7885 URL <https://www.takano-net.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鷹野 準
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 大原 明夫 TEL 0265-85-3150
 四半期報告書提出予定日 2021年2月10日 配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無：無

四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	12,399	△20.9	△829	ー	△651	ー	△458	ー
2020年3月期第3四半期	15,668	△2.4	210	△47.6	265	△47.9	118	△70.8

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 △551百万円 (ー%) 2020年3月期第3四半期 132百万円 (△56.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	△30.17	ー
2020年3月期第3四半期	7.77	ー

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第3四半期	34,923	28,604	81.9	1,882.32
2020年3月期	36,392	29,398	80.8	1,934.62

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 28,604百万円 2020年3月期 29,398百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	ー	0.00	ー	16.00	16.00
2021年3月期	ー	0.00	ー	ー	ー
2021年3月期（予想）	ー	ー	ー	8.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	19,300	△13.6	△130	ー	90	△89.5	100	△82.9	6.58

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）－、除外 一社（社名）－

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期3Q	15,721,000株	2020年3月期	15,721,000株
② 期末自己株式数	2021年3月期3Q	524,811株	2020年3月期	524,811株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期3Q	15,196,189株	2020年3月期3Q	15,196,189株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績の見通しの前提となる条件および業績予想の利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（2020年4月1日から2020年12月31日）におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大により、経済活動の停滞が継続しております。昨年4月に発出された緊急事態宣言の解除後、一部経済活動が再開され、個人消費・生産に持ち直しの動きがみられておりました。しかしながら、その後も断続的に感染が再拡大し、本年1月より11都府県に対して緊急事態宣言が再発出されるなど、先行きは依然として厳しく不透明な状況で推移いたしました。

このような環境において、当社は、全社的な新型コロナウイルス感染予防対策を徹底しつつ業務を継続してまいりました。また、経済活動の停滞や顧客企業への移動の制限等による販売の減少に対応するべく、工場の稼働調整や徹底した経費削減等、全社的な観点で固定費用の削減に努めてまいりました。

しかしながら、主に住生活関連機器事業、検査計測機器事業および産業機器事業の販売の減少により、当第3四半期連結累計期間の売上高は12,399百万円で、前年同四半期比3,268百万円、20.9%の減収となりました。

利益面につきましては、積極的なコスト削減等に努めたものの、販売の減少および研究開発体制拡充のための先行投資にかかる影響等により、営業損失829百万円（前年同四半期は営業利益210百万円）、経常損失651百万円（前年同四半期は経常利益265百万円）となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純損失は、458百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純利益118百万円）となりました。

【セグメント別の概況】

セグメント別の業績は次のとおりであります。

（単位：百万円）

	売上高（外部顧客への売上高）			セグメント利益または損失（△）		
	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減率	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減率
住生活関連機器	6,610	5,408	△18.2%	△109	△549	－%
検査計測機器	5,612	4,233	△24.6%	169	△278	－%
産業機器	1,515	1,193	△21.2%	69	△4	－%
エクステリア	721	617	△14.5%	14	△25	－%
機械・工具	1,207	946	△21.6%	55	38	△31.0%
報告セグメント計	15,668	12,399	△20.9%	200	△819	－%
セグメント間取引消去	－	－	－%	10	△10	－%
合計	15,668	12,399	△20.9%	210	△829	－%

（住生活関連機器）

当セグメントは、当社、連結子会社上海鷹野商貿有限公司で構成され、主にオフィス用、福祉・医療施設用の椅子等の製造販売を行っております。

当セグメントにつきましては、緊急事態宣言発出期間中の顧客による営業自粛にともなう受注の減少を受け、工場の稼働調整による在庫水準の適正化に加え、徹底した経費削減等による固定費用の縮減等を引き続き行っております。また、WEB会議の機会が拡大しているなか、換気に配慮しクローズド環境を構築できる個室空間製品の需要増加にともない、同製品の生産体制の拡充を行っております。

しかしながら、顧客による営業自粛にともなう受注の減少等の影響および足元のオフィスへの投資の差し控えの影響は大きく、売上高は5,408百万円で前年同四半期比1,202百万円、18.2%の減収となりました。利益面では積極的なコスト削減活動に努めたものの、セグメント損失は549百万円（前年同四半期はセグメント損失109百万円）となりました。

(検査計測機器)

当セグメントは、当社、連結子会社タカノ機械株式会社および台湾鷹野股份有限公司で構成され、主に液晶等の検査計測装置等を製造販売しております。

当セグメントにつきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大を受けた渡航制限が行われるなか、リモートによる海外顧客向け装置立上作業の実施に取り組む他、移動をとまなう営業活動に制約があるところ、オンラインでの営業活動・WEB展示会によるプロモーションを含め、半導体関連検査装置・電池部材向け検査装置等の受注活動に重点的な取り組みを行ってまいりました。

しかしながら、渡航制限にとまなう受注の低迷や装置立上作業の遅延等により、売上高は4,233百万円で前年同四半期比1,379百万円、24.6%の減収となりました。利益面では、工場の稼働調整を含め、固定費用を中心に積極的なコストダウンを推し進めたものの、販売の減少による影響は大きく、セグメント損失は278百万円(前年同四半期はセグメント利益169百万円)となりました。

(産業機器)

当セグメントは、当社、連結子会社香港鷹野国際有限公司およびTakano of America Inc.で構成され、主に電磁アクチュエータ・ユニット(ばね)製品等を製造販売しております。

当セグメントにつきましては、主力販売先である自動車製造業界における工場の稼働は再開し、受注は回復基調となり、半導体製造装置・医療機器向け製品の受注も底離れ傾向にありますが、依然販売は低調に推移するなか、工場の稼働調整・徹底した経費削減等による固定費用の縮減等を図ってまいりました。

しかしながら、売上高は1,193百万円で前年同四半期比322百万円、21.2%の減収となりました。利益面では販売の減少にとまなう粗利益減少の影響等により、セグメント損失は4百万円(前年同四半期はセグメント利益69百万円)となりました。

(エクステリア)

当セグメントは、当社が主に跳ね上げ式門扉、カーポート、テラス、オーニング、ガーデンファニチャー等のエクステリア製品を製造販売しております。

当セグメントにつきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大を受け経済活動が制約されるなか、集客施設におけるオーニング等の物件を中心に、WEB展示会などネット環境での販売促進にも注力するとともに、高速道路関連物件の受注活動およびその生産対応を行い、需要の取り込みを行う一方、工場の稼働調整を含め、固定費用の縮減等を図ってまいりました。

しかしながら、売上高は617百万円で前年同四半期比104百万円、14.5%の減収となりました。利益面では積極的な経費削減活動等に努めたものの、セグメント損失は25百万円(前年同四半期はセグメント利益14百万円)となりました。

(機械・工具)

当セグメントは、連結子会社株式会社ニッコーによる機械・工具等の仕入販売に関する事業であります。

当セグメントにつきましては、顧客である製造業での工場稼働調整の影響および設備投資の手控えを受け、売上高は946百万円で前年同四半期比260百万円、21.6%の減収となりました。利益面ではセグメント利益は38百万円で、前年同四半期比17百万円、31.0%の減益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は、前連結会計年度末と比較して1,294百万円減少の20,364百万円となりました。これは主に、売掛代金の回収が進んだこと等により現金及び預金が918百万円増加した一方、販売の減少および前連結会計年度末にかけて販売を行った製品の代金回収が進んだことにより、受取手形及び売掛金が2,292百万円減少したこと等によるものであります。

当第3四半期連結会計期間末における固定資産は、前連結会計年度末と比較して174百万円減少の14,558百万円となりました。これは主に、投資その他の資産のその他に含まれる繰延税金資産が253百万円増加した一方、減価償却費の計上等により有形固定資産合計が242百万円、保有する有価証券の評価額の下落等により投資有価証券が131百万円それぞれ減少したこと等によるものであります。

この結果、当第3四半期連結会計期間末における総資産は34,923百万円となり、前連結会計年度末と比較して1,468百万円減少いたしました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は、前連結会計年度末と比較して662百万円減少の5,477百万円となりました。これは主に、検査計測装置の大口物件の納入により前受金が284百万円増加した一方、支払手形及び買掛金と電子記録債務の合計額が525百万円、未払法人税等が111百万円、賞与引当金が219百万円それぞれ減少したこと等によるものであります。

この結果、当第3四半期連結会計期間末における負債合計は6,319百万円となり、前連結会計年度末と比較して674百万円減少いたしました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末と比較して794百万円減少の28,604百万円となりました。これは主に、当第3四半期連結累計期間における親会社株主に帰属する四半期純損失の計上および親会社による配当金の支払い等により利益剰余金が701百万円、保有する有価証券の評価額の下落等によりその他有価証券評価差額金が80百万円それぞれ減少したこと等によるものであります。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の80.8%から81.9%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期通期の業績につきましては、現時点で2020年11月6日に公表しました業績予想と変更はありません。

なお、業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき、当社で判断したものであり、実際の業績は、今後発生する様々な要因によって予想値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,650,039	8,568,620
受取手形及び売掛金	8,978,963	6,686,957
商品及び製品	647,428	743,033
仕掛品	3,183,137	3,011,740
原材料及び貯蔵品	1,061,384	1,057,426
その他	137,825	296,802
流動資産合計	21,658,779	20,364,581
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,865,354	3,743,619
機械装置及び運搬具(純額)	996,986	957,215
土地	4,241,294	4,241,294
その他(純額)	859,191	778,597
有形固定資産合計	9,962,827	9,720,728
無形固定資産		
のれん	115,254	84,754
その他	199,920	179,505
無形固定資産合計	315,174	264,260
投資その他の資産		
投資有価証券	3,329,938	3,198,456
その他	1,131,835	1,381,536
貸倒引当金	△6,198	△6,198
投資その他の資産合計	4,455,575	4,573,794
固定資産合計	14,733,577	14,558,782
資産合計	36,392,357	34,923,364

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,429,617	1,251,716
電子記録債務	2,074,133	1,726,983
未払法人税等	122,619	11,335
前受金	986,671	1,270,872
賞与引当金	421,058	201,927
その他	1,105,432	1,014,296
流動負債合計	6,139,532	5,477,132
固定負債		
長期借入金	96,400	43,840
退職給付に係る負債	440,290	452,998
その他	317,258	345,284
固定負債合計	853,948	842,123
負債合計	6,993,480	6,319,255
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,015,900	2,015,900
資本剰余金	2,355,417	2,355,417
利益剰余金	24,964,385	24,262,728
自己株式	△272,477	△272,477
株主資本合計	29,063,225	28,361,568
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	244,955	164,124
為替換算調整勘定	32,170	24,467
退職給付に係る調整累計額	58,524	53,947
その他の包括利益累計額合計	335,651	242,539
純資産合計	29,398,877	28,604,108
負債純資産合計	36,392,357	34,923,364

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
売上高	15,668,331	12,399,601
売上原価	12,122,111	10,077,192
売上総利益	3,546,220	2,322,408
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	868,113	908,168
賞与引当金繰入額	62,836	69,303
退職給付費用	34,304	35,092
研究開発費	591,431	640,054
その他	1,778,598	1,499,782
販売費及び一般管理費合計	3,335,284	3,152,401
営業利益又は営業損失(△)	210,936	△829,993
営業外収益		
受取利息	14,709	14,486
受取配当金	28,148	27,014
雇用調整助成金	—	120,456
その他	35,658	44,909
営業外収益合計	78,516	206,867
営業外費用		
支払利息	2,053	1,939
固定資産除売却損	6,870	3,998
為替差損	2,386	12,116
その他	12,177	10,174
営業外費用合計	23,488	28,228
経常利益又は経常損失(△)	265,963	△651,354
特別利益		
投資有価証券売却益	—	23,415
特別利益合計	—	23,415
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	265,963	△627,938
法人税、住民税及び事業税	66,997	47,329
法人税等調整額	80,819	△216,749
法人税等合計	147,817	△169,420
四半期純利益又は四半期純損失(△)	118,146	△458,518
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	118,146	△458,518

（四半期連結包括利益計算書）
 （第3四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 2019年4月1日 至 2019年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2020年4月1日 至 2020年12月31日）
四半期純利益又は四半期純損失（△）	118,146	△458,518
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	37,837	△80,830
為替換算調整勘定	△24,077	△7,702
退職給付に係る調整額	831	△4,577
その他の包括利益合計	14,591	△93,111
四半期包括利益	132,737	△551,629
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	132,737	△551,629
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自 2019年4月1日 至 2019年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					合計
	住生活関連 機器	検査計測 機器	産業機器	エクステ リア	機械・工具	
売上高						
外部顧客への売上高	6,610,743	5,612,311	1,515,898	721,894	1,207,484	15,668,331
セグメント間の内部売上高又 は振替高	44,049	1,370	17	6,083	227,337	278,857
計	6,654,792	5,613,681	1,515,915	727,978	1,434,821	15,947,189
セグメント利益又は損失(△)	△109,723	169,636	69,538	14,645	55,956	200,053

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	200,053
セグメント間取引消去	10,882
四半期連結損益計算書の営業利益	210,936

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間（自2020年4月1日至2020年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント					合計
	住生活関連 機器	検査計測 機器	産業機器	エクステ リア	機械・工具	
売上高						
外部顧客への売上高	5,408,645	4,233,234	1,193,782	617,124	946,813	12,399,601
セグメント間の内部売上高又は振替高	40,844	1,432	17,892	8,585	349,484	418,239
計	5,449,490	4,234,667	1,211,675	625,710	1,296,297	12,817,840
セグメント利益又は損失(△)	△549,613	△278,067	△4,926	△25,805	38,595	△819,816

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

利益	金額
報告セグメント計	△819,816
セグメント間取引消去	△10,176
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△829,993

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。